

小出地区まちぢから協議会 令和7年5月運営委員会 議事録

1. 日時・場所 令和7年5月15日（木） 20時20分～20時45分
小出地区コミュニティセンター大会議室

2. 委員の現在数及び出席者数（敬称略）

委員数43名 出席者数28名

（出席者）村越安芳、堀江朝昭、石井義雄、布川友義、吉野久雄、五十嵐清夫、齊藤里美、高木英明、宇尾野政徳、会見春雄、相田利光、内藤茂、古知谷勝、米山正一、大和田穰、吉澤勇、安藤茂、矢加部清、飯島朱夏、毛利和夫、城昭江、佐藤幸子、鈴木裕、齋藤賢一、藤本恵祐、野中良幸、古市進一郎、杉山陽一（文責）

（準委員）鄭美佐子

（市より）小出支所 石井、市民自治推進課 廣瀬、竹井、熊澤

（欠席者）石井孝、村越禎之、古川徳幸、黒金さくら、黒木孝志、斎藤智治、山本浩文、川口和博、内田幸男、生川仁、川嶋真澄、西ヶ谷勝久、杉山正明、菊地萌、北陽中学校PTA

3. 小出地区まちぢから協議会会長開会挨拶

・運営委員会は2か月に1度の開催である。是非内容の濃いディスカッションをして頂きたい。

4. 議事の経過概要及びその結果

（1）部会解散について

コミセン部会の解散について、村越コミセン管理運営委員会会長より提案があり、全会一致にて可決された。解散理由としては、以下との説明があった。

- ① 当初コミセンの管理運営はまち協を指定管理者とすべしとの方針であったが、それが見直され、特にまち協を指定管理者にする必要がなくなったこと
- ② コミセンの管理運営委員会には規定上一般市民が自由に参加できず、まち協の部会に誰でも参加可能という規定に矛盾するということからまち協の部会としては解散が妥当とのこと

（2）各部会の活動報告

- ① 社会福祉部会（五十嵐部会長）

配布資料を参照。資料に加えて、B班の移動支援について、実施は“ほのぼの小出”から行う予定で進めている。

- ② 子ども育成部会（佐藤部会長）

配布資料参照。資料に加えて、北陽中横の破損通学路の対応について、会見環境保全部会長と相談中。

- ③ 防災部会（高木令和6年度部会長）

新役員は18日の総会にて決定されとのこと。活動予定としては、秋の地域総合防災訓練を11月頃に行う予定。また高木部会長の個人的な考えではあるが、地震、風水害等の発生メカニズム、神奈川県在地層構造等の一般的知識を若い人を中心に学習して行きたいとのこと。

- ④ 地域活動部会（吉野部会長）

より良い小出地区にするための行動を行っている。今年度の活動としては、6月の行政との情報交換会、9月の市民集会、来年2月の住民のつどいを計画している。その他、農業をテーマとした活動目標があるが、

残念ながら進展はほとんど無い。また、本年3月に実施した住民のつどいでテーマである「小出をイベントで盛り上げる」のフォローを行う予定とのこと。

⑤ 県道七曲り整備部会（石井部会長）

現在4人で活動している。活動内容はJAさがみ前から堤坂下までの県道404号線を、防災に強く、生活安全な道路にして行くというものである。

⑥ 下寺尾遺跡部会（宇尾野部会長）

配布資料参照。

⑦ 環境保全部会（会見部会長）

配布資料参照。7年度の活動内容は、17日の総会にて検討、確定する。環境保全部会はR3年に発足して、小出の環境悪化を阻止するための活動を行っている。当面は不法投棄、ポイ捨て防止の為に活動に注力して行く。

⑧ 広報部会（相田部会長）

駅ピアノは秋以降に実施する予定である。なお事業としては今年度で終了する予定。また、今年度は、長年の課題である広報紙などの全戸配布に関して研究活動を実施する予定である。また、まち協のHPは随時アップデートして行く。

5. 部会以外の団体からの活動報告、お知らせ、その他質問、意見等
特に無し。

6. 石井副まち協から協議会長挨拶

石井副協議会長より、今後のまち協運営委員会を単なる部会報告の場に留めず、小出を良くするためのアイディアの検討、あるいは課題を共有するための場として、各団体あるいは各自治会からの活発な意見を発出して頂きたい旨の発言があった。

7. その他

（1）市地域担当職員より令和7年度まち協各部会への参加案内があった。部会参加を希望する場合、本日配布の部会参加希望票に記載して、6月11日までにコミセンに提出すること。また、合わせて運営委員届出書も所定事項を記載して、コミセンに提出する様要請があった。

（2）コミセン管理運営委より、各部会の役員、部会員名簿を作成して、6月29日までに、コミセンに提出する様要請があった。

（3）今後のスケジュール

・6月運営委員会 6月19日（木）19時～ 小出コミセン 大会議室

以上